

背景・必要性

- ◆まちづくりに当たって、公園、広場、緑地、農地等のオープンスペースは多面的な機能を発揮
  - ー 景観(潤い)、環境(雨水貯留、生物多様性)、防災(延焼防止、避難)、体験・学習・交流、にぎわい
- ◆緑豊かなまちづくりに向けては、以下のような課題が顕在化
  - ✓ 量的課題 ー 一人当たり公園面積が少ない地域が存在
    - ー これまで宅地化を前提としてきた都市農地は、減少傾向
  - ✓ 質的課題 ー 公園ストックの老朽化の進行・魅力の低下、公園空間の有効活用の要請等
    - ⇒ 一方、使い道が失われた空き地が増加
- ◆地方公共団体は、財政面、人材面の制約等から新規整備や適切な施設更新等に限界
  - …「経済財政運営と改革の基本方針2016」, 「日本再興戦略2016」(閣議決定)において都市農地の確保、保育所の公園占用特例の一般化等を措置するよう位置付け

法案の概要

都市公園の再生・活性化	緑地・広場の創出	都市農地の保全・活用
<p style="text-align: center;"><b>【都市公園法等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○都市公園で保育所等の設置を可能に(国家戦略特区特例の一般措置化)</li> <li>○民間事業者による公共還元型の収益施設の設置管理制度の創設                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ー収益施設(カフェ、レストラン等)の設置管理者を民間事業者から公募選定</li> <li>ー設置管理許可期間の延伸(10年→20年)、建蔽率の緩和等</li> <li>ー民間事業者が広場整備等の公園リニューアルを併せて実施</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">(予算) 広場等の整備に対する資金貸付け <b>【都市開発資金の貸付けに関する法律】</b> (予算) 広場等の整備に対する補助</p>  <p>▶ 芝生空間とカフェテラスが一体的に整備された公園(イメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公園内のPFI事業に係る設置管理許可期間の延伸(10年→30年)</li> <li>○公園の活性化に関する協議会の設置</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>【都市緑地法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○民間による市民緑地の整備を促す制度の創設                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ー市民緑地の設置管理計画を市区町村長が認定</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">(税) 固定資産税等の軽減 (予算) 施設整備等に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○緑の担い手として民間主体を指定する制度の拡充                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ー緑地管理機構の指定権者を知事から市区町村長に変更、指定対象にまちづくり会社等を追加</li> </ul> </li> </ul>  <p>▶ 市民緑地(イメージ)</p>	<p style="text-align: center;"><b>【生産緑地法、都市計画法、建築基準法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生産緑地地区の一律500㎡の面積要件を市区町村が条例で引下げ可能に(300㎡を下限)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>〔(税) 現行の税制特例を適用〕</li> </ul> </li> <li>○生産緑地地区内で直売所、農家レストラン等の設置を可能に</li> </ul>  <p>▶ 市街地に残る小規模な農地での収穫体験の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな用途地域の類型として田園住居地域を創設(地域特性に応じた建築規制、農地の開発規制)</li> </ul>

地域の公園緑地政策全体のマスタープランの充実

- 市区町村が策定する「緑の基本計画」(緑のマスタープラン)の記載事項を拡充 **【都市緑地法】**
  - ー都市公園の管理の方針、農地を緑地として政策に組み込み

【目標・効果】

民間活力を最大限活かして、緑・オープンスペースの整備・保全を効果的に推進し、緑豊かで魅力的なまちづくりを実現

(KPI) 民間活力による公園のリニューアル 約100件(2017~2021 [2017:5件 ↗ 2021:40件])

民間主体による市民緑地の整備 約 70件(2017~2021 [2017:5件 ↗ 2021:25件])